

公共サービス論

Public Services

	2学期 2学期	月曜日 金曜日	7・8時限 7・8時限	講義室：7A206 講義室：東京サテライト
担当教員	手塚健郎	研究室		オフィス7-
科目の概要	<p>近年の生涯学習社会の進展に伴い、公立図書館に期待される役割は多様化、高度化している。一方で、地方公共団体の財政悪化や行政改革の推進等に伴い、公共サービスに係るコストにも厳しい評価が求められるようになっていく。</p> <p>このような状況の中で、公立図書館が住民ニーズにこたえていくためには、どのような観点からサービス計画を立案し実施していくことが望まれるのかについて、図書館の運営の視点から多面的に検証していく。</p>			
授業予定	<p>授業で取り上げる予定の観点は以下の通りであるが、授業の進行・受講者の興味・関心により変更する場合もあり得る。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 公立図書館には、どのような役割が期待されているのか、ニーズの把握や活動計画の立案をどのように行うべきか。 2 公立図書館の運営及び予算の仕組みはどうなっているのか。図書館の設置者である地方公共団体の行財政や教育委員会の組織・役割はどうなっているのか。 3 図書館業務の実施や他の施設との連携を円滑に実施するために公立図書館職員が有すべき知識や技術はどのようなものか。館長の有すべき知識や資質はどうか。 4 非常勤職員や派遣職員の導入の現状及び課題は何か。 5 図書館業務の委託や指定管理者制度の導入の現状と課題は何か。 			
達成目標	<p>公立図書館は地方公共団体が提供する公共サービスの一機能であるという観点から、公立図書館は、どのようなサービスを提供していくべきなのか、どうすれば、限られた資源（人員、予算等）を効果的に活用することができるのか、について課題の捉え方や基本的なスタンスを習得する。</p>			
評価の方法	試験、レポート、講義中の討論への参加などを総合的に判定する。			
教科書または参考書	<p>教科書及び配付資料等により授業を行う 教科書は最初の授業で指定する。 参考資料等については、授業においてその都度紹介する</p>			
テレビ会議システムの利用	無			
その他	授業における課題発表など、積極的な授業への参加を期待します。			